○水生生物モニタリング調査結果一覧(秋元湖H)

<秋元湖H 水質底質採取項目>

項目	一般分	析項目	放射性物質分析項目								
調査地点	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)					
H - 2	0	0	0	0	0	0					

<秋元湖H 現場測定項目>

項目	調査緯原	度・経度		調査日時		水質		底		その他			
調査地点	緯度	経度	日	時刻(水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度(m)	
H-2(表層)	37. 6616°	140. 1226°	R1. 8. 27	08:58	09:10	22. 7	14.5	軟泥	7.5Y 5/2	植物片	6.0	9.5	
H-2(下層)	37.6616	140. 1220	K1. 0. 21	00.00	09.10	17. 3	14. 5	₩A/IC	1.01 0/2	但初月	6. 9	2. 5	

<秋元湖H 一般分析項目·放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯月	調査緯度・経度 調査日時		рН	BOD	COD	DO	電気伝導率	塩分	TOC	SS	濁度	Cs-134	Cs-137	Sr-90	
調査地点	緯度	経度	田	時刻		(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mS/m)		(mg/L)	(mg/L)	(度)	(Bq/L)	(Bq/L)	(Bq/L)
H-2(表層)	37. 6616°	140. 1226°	D1 0 97	08:58	7. 2	0.7	4.0	7. 9	5. 7	0.03	2.0	2	2. 0	N. D. (0.0016)	0.011	_
H-2(下層)	37.0010	140.1220	K1. 0. 21	00.00	6. 6	1.2	4.8	8. 1	7.0	0.04	1. 7	15	12.0	0.0045	0.070	0.0023

注)N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

< 秋元湖H 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

頂日	項目 調査緯度・経度		調査日時								粒度組成										
切り カー					рН	酸化還元電位	含水率	IL	TOC	土粒子の密度	礫	粗砂	中砂	細砂	シルト	粘土	中央粒径	最大粒径	Cs-134	Cs-137	Sr-90
	结由	须庇		時刻		E _{N. H. E}					$(2\sim75\text{mm})$	$(0.85 \sim 2 \text{mm})$	(0.25∼0.85mm)	(0.075~0.25mm)	(0.005~0.075mm)	(0.005mm未満)					
調査地点	稱及	程及	Р	时刻		(mV)	(%)	(%)	(mg/g-dry)	(g/cm^3)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(mm)	(mm)	(Bq/kg-dry)	(Bq/kg-dry)	(Bq/kg-dry)
H - 2	37. 6616°	140. 1226°	R1. 8. 27	09:10	6.8	48	75. 7	13.6	44. 3	2. 459	0.0	0.0	0. 2	0.3	35. 2	64. 3	0.0026	2.0	160	2100	1.4

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<秋元湖H 分析項目 水生生物>

	刀/刃模	調査緯度・経度		I				I			1	採取重量		特記事項		拉住	放射性セシウム(Bq/kg-wet)		
地点	採取場所		経度	採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	/-	구 트 대 마		ᆁᄼᆉᄱ				Sr-90
		緯度	栓及									(kg-wet)	成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	(Bq/kg-wet)
				R1. 8. 27	藻類・植物	_		_	_	プランクトン (浮遊藻類)	_	0.012	_	_	_	N. D.	N. D. (2. 6)	N. D. (2. 3)	_
					節足動物	軟甲	エヒ゛	サ゛リカ゛ニ	Pacifastacus leniusculus trowbridgii	ウチダザリガニ	10	0.40	成体	_	_	28. 9	1. 9	27	8.0
					脊椎動物	硬骨魚	그イ	コイ	Tribolodon hakonensis	ウグイ	12	2. 6	成魚	不明消化物	内臟除去	59. 0	3. 0	56	0.70
		_			脊椎動物	硬骨魚	기	21	Carassius auratus	ギンブナ	4	3. 4	成魚	不明消化物	内臓除去	31.0	2. 0	29	1.3
H-1	湖内	37. 6575°	140. 1264°		脊椎動物	硬骨魚	21	21	Hemibarbus barbus	ニゴイ	8	2. 3	未成魚/成魚	不明消化物	内臓除去	45. 0	3.0	42	1. 1
H-2 H-3	何円勺	37. 6616° 37. 6653°	140. 1226° 140. 1329°	R1. 9. 3	脊椎動物	硬骨魚	サケ	キュウリウオ	Hypomesus nipponensis	ワカサギ	59	0.17	未成魚/成魚	_	_	8.04	0.54	7.5	_
11 0					脊椎動物	硬骨魚	サ ケ	サケ	Salvelinus leucomaenis	イワナ	9	1. 3	成魚	ワカサキ゛	内臓除去	27. 6	1.6	26	0.33
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	Oncorhynchus masou masou	サクラマス	4	1. 2	未成魚	ワカサキ゛	内臓除去	21. 2	1.2	20	0.31
					脊椎動物	硬骨魚	スス゛キ	サンフィッシュ	Micropterus dolomieu	コクチバス	13	2.8	未成魚	スシ゛エヒ゛、ワカサキ゛	内臓除去	34. 6	1.6	33	0.96
					脊椎動物	硬骨魚	スス゛キ	サンフィッシュ	Lepomis macrochirus	ブルーギル	1	0.018	未成魚	空胃	内臓除去	13	N. D. (1. 9)	13	_
H-3	流入河川	37. 6653°	140. 1329°	R1. 8. 27	粗粒状有機物	_	_	_	_	水底落葉等	_	0. 26	_	_	_	28. 4	2. 4	26	_
				R1. 8. 27	藻類·植物	単子葉植物	オモタ゛カ	トチカカ゛ミ	Elodea nuttallii	コカナダモ	-	0.30	-	_	_	6.89	0. 59	6. 3	_
					節足動物	昆虫	トンホ゛	エゾ゛トンホ゛	Somatochlora uchidai	タカネトンボ									_
					節足動物	昆虫	トンホ゛	サナエトンホ゛	Trigomphus melampus	コサナエ	113	0.014	幼虫 (ヤゴ)	_	_	3. 2	N. D. (2.4)	3. 2	
11 4	湖内	97 CEE1°	140 11010		節足動物	昆虫	トンホ゛	ヤンマ	Aeshna juncea	ルリボシヤンマ									
H-4	および周辺河川	37. 6551°	140. 1181°	R1. 8. 26	脊椎動物	両生	無尾	_	_	カエル類	90	0.058	幼生(オタマジャクシ)	_	_	56. 9	3. 9	53	_
	/FJ (2 10) / I				脊椎動物	両生	無尾	アカカ゛エル	Rana ornativentris	ヤマアカガエル	7	0.000	A.4:			F 0	N.D. (1.7)	F 0	
					脊椎動物	両生	無尾	ツチカ゛エル	Glandirana rugosa	ツチガエル	,	0.028	028 成体	_	_	5. 9	N. D. (1. 7)	5. 9	
					脊椎動物	両生	有尾	サンショウウオ	Hynobius nigrescens	クロサンショウウオ	45	0.033	幼生	_	_	5. 7	N. D. (1.8)	5. 7	_

- ※1:生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。
- ※2:水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。
- ※3:複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。
- ※4:生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、 内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、 除去して測定した。
- ※5:プランクトン (浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで漉した残留物を指す。
- ※6:河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。
- ※7:N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。
- ※8:放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。